

令和6年度 事業計画書（案）

1 事業方針

鎌倉が次代に継承すべき生活文化に光をあて、市民をはじめ、中国、韓国、そして鎌倉にかかわるすべての人が、真の鎌倉の魅力に触れ、鎌倉のルーツに一步踏み込こんで歴史と文化のつながりを再発見する機会を創出するとともに、中国・韓国の東アジア文化都市との相互交流を通じ、鎌倉の文化芸術を世界に発信する。

2 事業期間

令和6年（2024年）10月～令和7年（2025年）3月
（東アジア文化都市 事業期間：令和7年（2025年）1月～令和7年（2025年）12月）

3 事業計画（令和6年度事業予算：39,008千円）

(1) 交流事業 20,887千円

中国・韓国の東アジア文化都市で行われる開幕式典、文化・芸術イベント等（マカオ特別行政区での春節パレード）に鎌倉市の芸術団体等を派遣する。
（中国：マカオ特別行政区、湖州市、韓国：安城市）

(2) 特別事業 2,342千円

東アジア文化都市事業の開催を記念し、機運醸成のためのイベント等を実施する。
鎌倉市の開幕式典開催に向けた企画検討・準備を行う。

(3) 助成・認証事業

東アジア文化都市の趣旨に合致する民間団体等主催事業への費用助成や広報支援に向けた仕組みづくりを行う。

(4) 広報事業 11,867千円

事業方針に沿ったキャッチコピー、ロゴマークの検討・作成のほか、プロモーションコンテンツ（PR動画、ノベルティ等）の作成、特設ホームページやSNSの運用、市民参加型プロモーションの仕組みづくり等を行う。

(5) 企画・運営事業 3,612千円

専門人材（ディレクター、アドバイザー等）と協力し、鎌倉の地域特性を活かした地域文化の発信、国際交流の促進等を目指した交流事業・特別事業等の企画立案を行う。

(6) 総務・管理 300千円

実行委員会の円滑な運営を行うための連絡調整、事業の進行管理等を行う。

4 事業スケジュール

別紙のとおり